

# 競技注意事項(第6戦)

※競技進行上、競技開始時刻に多少の変更もあり得るので、アナウンスを聞き漏らさないように注意すること。

1. 本大会は、2016年度(一財)日本陸上競技連盟規則および競技注意事項により競技を実施する。
2. 本競技場における朝の練習は8:30までとする。投てき練習は一方向で行い、周囲に十分気をつけて行うこと。ウォーミングアップでのフィールド内の使用は禁止する。また、競技中のバックストレートを中心としたウォーミングアップは、競技の妨げにならないように注意すること。
3. 競技者の招集について
  - (1) トラック競技の招集場所は、100mスタート後方に設ける。
  - (2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、すべてその競技の開始時刻を基準とし、下記の通りとする。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	25分前	15分前
フィールド競技	40分前	30分前
棒高跳	70分前	60分前

## (3) 招集方法

- ア) 競技者は、出場種目の招集開始時刻には招集所で待機すること。
- イ) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとし、処理する。
- ウ) 他の種目と兼ねて出場する競技者は、そのことを競技者係に申し出て、出場の確認を受けること。

### <トラック競技>

- a) 競技者係のところへ行き、自分のナンバーカードを見せ、自分の種目・組・レーン・氏名を言って、レーンナンバーカードを受け取り、出場することを競技者係に伝え、確認を受けること。
- b) 点呼が終了しても、勝手に移動せず、競技者係の指示に従うこと。

### <フィールド競技>

- a) 競技の進行に注意し、所定の通路より各競技場所に時間までに集合すること。
- b) 競技場所において、審判員から点呼を受けること。
- c) 点呼が終了しても、勝手に移動せず、審判員の指示に従うこと。

## 4. 競技場への入退場について

- (1) 競技場への入退場は、競技役員誘導に従い、規律ある行動をとること。競技者以外は、トラック、フィールドに立ち入ることはできない。
- (2) トラック競技出場者は、フィニッシュラインに到着後、北側ゲート(ゴール正面)を通り退場すること。ゴール横のゲートからの退場は禁止する。また、本部前の通行も禁止する。
- (3) フィールド競技出場者の退場については、当該競技役員またはマーシャル(場内司令)の指示に従うこと。

## 5. ナンバーカードについて

- (1) 使用するナンバーカードは、今年度中使用するので大切に保管すること。紛失した場合は、各自で用意すること(アスリートランキングでエントリーする大会は、1年間、同じナンバーを使用する)。
- (2) ナンバーカードは、必ずユニフォームの胸背に確実に付けること。ただし跳躍競技の競技者は胸・背のいずれかでよい。
- (3) ナンバーカードを付けずに競技に出場することはできない。
- (4) 3000mは胸にもレーンナンバーカードを使用する。

## 6. 競技について

- (1) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載どおりとする。
- (2) スパイクは11本以内、長さは9mmを超えてはならない。
- (3) トラック競技におけるスターティングブロックセット後のスタート練習は、時間短縮のため30mまでとする。
- (4) 事故防止のため、ゴール到達後も自分のレーン(曲走路)を走ること。
- (5) 男女1000m、男女3000mは安全面を考慮して階段スタートを行う。その際、競技者のおよそ2/3を第1グループ、残りを第2グループとする。

(6) 助力については、競技場内での助力は禁止とするが、スタンドからの助言については競技運営や他の競技者の競技の妨げにならない範囲で認める。ただし、ビデオ・携帯電話もしくは類似の機器等を競技者に見せることは可能だが、競技者が競技場内に持ち込むことはできない。

(7) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

(走高跳)

男子Aピット 練習 1 m30 試技開始 1 m15～1 m80まで 5 cm 以降 3 cm上げとする。

男子Bピット 練習 1 m60 試技開始 1 m40～1 m80まで 5 cm 以降 3 cm上げとする。

女子Aピット 練習 1 m00 試技開始 1 m05～1 m50まで 5 cm 以降 3 cm上げとする。

女子Bピット 練習 1 m30 試技開始 1 m15～1 m50まで 5 cm 以降 3 cm上げとする。

なお、小学生は足裏着地とする。

(棒高跳)

最初の高さ、バーの上げ方は出場した競技者の状況を見て決定する。

(8) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用すること。棒高跳のポール、やりに限り、個人所有のものを認める。検定の時間は8：50までとする。

## 7. その他

(1) テントは通行の妨げにならないように張り、通路の安全を確保すること。風速10m以上の風により、テントが飛ばされ、事故があった場合、持ち主が賠償を請求される可能性がある。テントの取扱説明書をよく読み、テントの設営をしっかりと行い、風が強いときはたたむなど対策を行うこと。

(2) 正面開門は6：30、ゲート開門は7：00を予定している。

(3) 受付および参加料の納入は、7：15頃から正面スタンド下大会本部で行う。

(4) プログラムの訂正は、8：00までに大会総務に申し出ること。

(5) 役員全体打ち合わせは8：00から本部内で行い、その後各パート打ち合わせを行う。

(6) ケガや体調不良に関しては、応急処置のみ大会主催者が行うが、以後の責任は負わない。

(7) ゴミの始末は各自・各チームが責任をもって行い、競技場にはいっさい捨てないこと。

## ※審判のみなさんへ

(1) 補助員について、ご協力いただける学校等がありましたら、総務（庶務）に人数をお知らせください。その後、人数や担当部署の調整を行います。補助員は8：10にメインスタンド前に集合してください。

(2) 審判員が手薄ですので、競技役員にお名前がない方で、審判業務をしていただける方は総務に連絡ください。

(3) 用器具係担当部署の準備ができ次第、用器具のセットは各パートで行ってください。また、終了後の撤去については、パートごとできる範囲で行ってください。終了後は用器具係に報告してください。この記録会で今シーズンも終了です。破損などで修理・交換が必要なものは総務へ報告してください。来シーズンに整備したいと思います。

※来年3月の室内大会の準備もありますので、収納場所をお知らせしますから、室内大会で使用する物品は出し入れしやすいところに置いておくようご協力お願いします。